

株式会社北村工務店

『ご縁に感謝』し、地域社会に “安らぎ” “豊かさ”を創造する

2020年に創業100周年を迎えた(株)北村工務店は、地元姫路を中心に建築業をメインとした総合建設業です。これからも時代と共に進化を重ね、「右手に浪漫、左手に算盤」の精神で新しい建設会社像を描き、魅力ある次の100年に向けて力強く歩み続けたいと思っています。

商号	株式会社北村工務店
本社	〒670-0055 兵庫県姫路市神子岡前1-1-15
創業年	1920年(大正9年)3月
設立年	1961年(昭和36年)4月
資本金	5,000万円
従業員数	40名
事業内容	総合建設業及び不動産賃貸業、太陽光発電事業



初期事務所前にて(昭和25年頃)



市立姫路高等学校新築工事(昭和45年)

「大工の棟梁から総合建設業へと進化

弊社は1920(大正9年)に、北村寿太郎が姫路市旧今宿村で大工を始めたのがルーツです。寿太郎は大工の棟梁として沢山の弟子を養成し、御用聞きとして頼られていました。寿太郎の長男である寿治が2代目となり、1961(昭和36年)に法人設立し建設業者としての礎を築きました。

その後3代目の喜八郎が木造だけでなく鉄骨、鉄筋コンクリート造に力を入れ、民間・官公庁の大型工事にも受注を伸ばし、現在の安定した会社の経営基盤を確立しました。4代目となる現社長の聡一郎は、「人づくり」と「業績づくり」にこだわり、先進的な経営手法を導入し様々な改革に取り組み、会社の飛躍に力を注いでいます。

「地元で可愛がってもらってこそ商い」

バブル崩壊後は倒産企業が続出し、弊社も先行きが見通せない状態が続きました。とにかく売上確保のために、厳しい条件で受注する工事も多々ありましたが、全社一丸となってあらゆる施策のもと、その時期を乗り越えてきました。

現在は、これまでの100年以上の企業活動の中で、沢山の方々の『ご縁』に育てて頂いたというお陰と感謝を忘れずに、建物を引渡して終わりではなく、アフターメンテナンスにおいても、お客様に安心して頂けることを意識して取り組んでいます。そして地元第一主義を徹底し、工事の延期や縮小など投資意欲が減退しがちなコロナ禍でも、古くからのお客様からご依頼を頂いております。

「選ばれ続ける建設会社へ

経営ビジョンとして「企画提案力、独自対応力、現場施工力を背景として取り組み、自発的な考動で圧倒的な競争力を確立」を掲げ、新規事業や人材育成、ICT、人事制度改革、ブランディングとして「地域未来牽引企業」「健康経営優良法人」等も取得し、「誇り」と「進化」を掴むために日々努力しております。

今後の事業展開として、弊社の価値観に共鳴して頂き、競争入札や見積金額だけでなく「北村に頼みたい」と言ってもらえる仕事(特命工事)を増やしていくことが必要です。これからもお客様のニーズの創造を超える企画を提案し、『選ばれ続ける建設会社』に成長していく所存です。



本社

since
1920